

「法人税、住民税及び事業税・過年度法人税等」の計算式 (平成25年度eTaxEffect[2014年01月版]以前)

「税額計算・税効果計算結果確認表(要約表)」の「法人税、住民税及び事業税・過年度法人税等」は、以下のとおり計算しています。

1. 「当期の税額計算と税効果計算の両方を行う」と設定している場合

「法人税、住民税及び事業税・過年度法人税等」

$$\begin{aligned} &= \text{下記(1)「今回の決算での計上額」} \\ &\quad + \text{下記(2)「財務諸表等からの転記データ」} \\ &\quad + \text{下記(3)「仮払税金・未払法人税等からの振替額」} \end{aligned}$$

(1) 今回の決算での計上額

「今回の決算での計上額」

$$= \text{「503. 法人税等引当余裕額の入力」画面の「法人税、住民税及び事業税」の} \\ \text{「今回の決算での実際の計上額」欄}$$

(2) 財務諸表等からの転記データ

「財務諸表等からの転記データ」

$$\begin{aligned} &= \text{R P「財務諸表等からの転記データ」の「税引前当期純利益等」タブの} \\ &\quad \text{「法人税、住民税及び事業税」欄} \\ &\quad + \text{R P「財務諸表等からの転記データ」の「税引前当期純利益等」タブの} \\ &\quad \text{「過年度法人税等」欄} \end{aligned}$$

(3) 仮払税金・未払法人税等からの振替額

※以下の計算は、「101. 企業グループ情報」の「仕訳作成の設定①」タブの設定に応じて行います。

「仮払税金・未払法人税等からの振替額」

$$\begin{aligned} &= \text{「法人税・住民税・事業税等」} \\ &\quad + \text{「所得税・住民税利子割額」} \\ &\quad + \text{「外国法人税額等」} \end{aligned}$$

①法人税・住民税・事業税等

以下の1)～4)の合計額です。

1) 連結法人税・法人税

R P 「その他の入力項目」の「連結法人税・法人税」(百円未満切捨て)

※「(連結) 法人税」の「期中の計上科目」が「未払法人税等」又は「仮払税金」の場合にのみ計算します。

2) 連結法人税個別帰属額

R P 「その他の入力項目」の「連結法人税個別帰属支払額」

－ R P 「その他の入力項目」の「連結法人税個別帰属受取額」

※「連結法人税個別帰属額」の「期中の計上科目」が「親会社未収入金(未払金)」又は「親会社仮払金(仮受金)」の場合にのみ計算します。

3) 住民税均等割額

R P 「その他の入力項目」の「都道府県民税(法人税割額)」(百円未満切捨て)

＋ R P 「その他の入力項目」の「都道府県民税(均等割額)」(百円未満切捨て)

＋ R P 「その他の入力項目」の「市町村民税(法人税割額)」(百円未満切捨て)

＋ R P 「その他の入力項目」の「市町村民税(均等割額)」(百円未満切捨て)

※「住民税額」の「期中の計上科目」が「未払法人税等」又は「仮払税金」の場合にのみ計算します。

4) 事業税・地方法人特別税

R P 「その他の入力項目」の「事業税(所得割)」(百円未満切捨て)

＋ R P 「その他の入力項目」の「地方法人特別税額」(百円未満切捨て)

※「事業税所得割額・地方法人特別税額」の「期中の計上科目」が「未払法人税等」又は「仮払税金」の場合にのみ計算します。

② 所得税・住民税利子割額

以下の1)～4)の合計額です。

1) 控除対象所得税額・控除対象復興特別所得税額

R P 「その他の入力項目」の「控除所得税額の合計」

＋ R P 「その他の入力項目」の「控除復興特別所得税額の合計」

※「源泉所得税額・復興特別所得税額(控除対象)」の「期中の計上科目」が「法人税、住民税及び事業税」以外の場合にのみ計算します。

2) 控除利子割額

R P 「その他の入力項目」の「控除利子割額の合計」

※「都道府県民税利子割額(控除対象)」の「期中の計上科目」が「法人税、住民税及び事業税」以外の場合にのみ計算します。

3) 控除対象外の所得税額・控除対象外の復興特別所得税額

a. 「源泉所得税額・復興特別所得税額(控除対象外)」の「期中の計上科目」が「法人税、住民税及び事業税」以外の場合で、

かつ、「決算時の計上科目」が「法人税、住民税及び事業税」の場合

R P 「その他の入力項目」の「控除対象外の所得税額」

＋ R P 「その他の入力項目」の「控除対象外の復興特別所得税額」

b. 「源泉所得税額・復興特別所得税額(控除対象外)」の「期中の計上科目」が「法人税、住民税及び事業税」の場合で、

かつ、「決算時の計上科目」が「租税公課」の場合

$$R P \text{「その他の入力項目」の「控除対象外の所得税額」} \times (-1)$$

$$+ R P \text{「その他の入力項目」の「控除対象外の復興特別所得税額」} \times (-1)$$

4) 控除対象外の都道府県民税利子割額

- a. 「源泉所得税額・復興特別所得税額(控除対象外)」の「期中の計上科目」が「法人税、住民税及び事業税」以外の場合で、

かつ、「決算時の計上科目」が「法人税、住民税及び事業税」の場合

$$R P \text{「その他の入力項目」の「控除対象外の都道府県民税利子割額」}$$

- b. 「源泉所得税額・復興特別所得税額(控除対象外)」の「期中の計上科目」が「法人税、住民税及び事業税」の場合で、

かつ、「決算時の計上科目」が「租税公課」の場合

$$R P \text{「その他の入力項目」の「控除対象外の都道府県民税利子割額」}$$

$$\times (-1)$$

③外国法人税額等

以下の1)～3)の合計額です。

1) 個別控除対象外国法人税額

$$R P \text{「その他の入力項目」の「個別控除対象外国法人税額（納付分）」}$$

- ※「納付した外国法人税額(控除対象)」の「期中の計上科目」が「法人税、住民税及び事業税」以外の場合にのみ計算します。

2) 控除対象外の納付した外国法人税額

- a. 「納付した外国法人税額(控除対象外)」の「期中の計上科目」が「法人税、住民税及び事業税」以外の場合で、

かつ、「決算時の計上科目」が「法人税、住民税及び事業税」の場合

$$R P \text{「その他の入力項目」の「税額控除対象外の外国法人税の納付額等」}$$

- b. 「納付した外国法人税額(控除対象外)」の「期中の計上科目」が「法人税、住民税及び事業税」の場合で、

かつ、「決算時の計上科目」が「租税公課」の場合

$$R P \text{「その他の入力項目」の「税額控除対象外の外国法人税の納付額等」}$$

$$\times (-1)$$

3) 控除対象外の都道府県民税利子割額

- a. 「外国子会社・特定外国子会社からの配当等の源泉税等」の「期中の計上科目」が「法人税、住民税及び事業税」以外の場合で、

かつ、「決算時の計上科目」が「法人税、住民税及び事業税」の場合

$$R P \text{「その他の入力項目」の「外国子会社からの配当等の源泉税等」}$$

$$+ R P \text{「その他の入力項目」の「特定外国子会社からの配当等の源泉税等」}$$

- b. 「源泉所得税額・復興特別所得税額(控除対象外)」の「期中の計上科目」が「法人税、住民税及び事業税」の場合で、

かつ、「決算時の計上科目」が「租税公課」の場合

$$R P \text{「その他の入力項目」の「外国子会社からの配当等の源泉税等」}$$

$$\begin{aligned}
 & \times (-1) \\
 + & \text{ R P 「その他の入力項目」 の「特定外国子会社からの配当等の源泉税等」} \\
 & \times (-1)
 \end{aligned}$$

2. 「税効果計算のみ行う（当期の税額計算はeConsoliTaxまたはASP1000Rで行う）」と設定している場合

「法人税、住民税及び事業税・過年度法人税等」

$$\begin{aligned}
 = & \text{ 下記(1) 「今回の決算での計上額」} \\
 & + \text{ 下記(2) 「財務諸表等からの転記データ」} \\
 & + \text{ 下記(3) 「繰戻し還付請求税額」}
 \end{aligned}$$

(1) 今回の決算での計上額

「今回の決算での計上額」

$$\begin{aligned}
 = & \text{ 「503. 法人税等引当余裕額の入力」画面の「法人税、住民税及び事業税」の} \\
 & \text{ 「今回の決算での実際の計上額」欄}
 \end{aligned}$$

(2) 財務諸表等からの転記データ

「財務諸表等からの転記データ」

$$\begin{aligned}
 = & \text{ R P 「財務諸表等からの転記データ」の「税引前当期純利益等」タブの} \\
 & \text{ 「法人税、住民税及び事業税」欄} \\
 + & \text{ R P 「財務諸表等からの転記データ」の「税引前当期純利益等」タブの} \\
 & \text{ 「過年度法人税等」欄}
 \end{aligned}$$

(3) 繰戻し還付請求税額

「繰戻し還付請求税額」

$$= \text{ R P 「その他の入力項目」の「繰戻し還付請求税額」欄}$$